



社会福祉法人武蔵野会 きね川福祉作業所 広報誌

ゆいかもめ

第26号

発行日 2015. 6. 30

～自分を愛するようにあなたの隣人を愛せよ～



平成26年度慰労会

【目次】

表紙	
平成26年度 慰労会	1
施設長あいさつ 自主生産	2
平成27年度入所式 みんなのページ	3
宿泊旅行	4、5
足跡、お知らせ、編集後記	6



社会福祉法人武蔵野会

きね川福祉作業所

施設長 大和田 卓

東京都葛飾区東四つ木3-8-10

電話 03(3694)1577

FAX 03(5698)1757

E-mail: kinegawa2939@coda.ocn.ne.jp

<http://www.yurikamome.info/>



ゆいかもめ

施設長あいさつ

施設長 大和田 卓

今年度は、4月に女性利用者1人を仲間に迎え、48人の利用者でスタートです。5月からは、男性利用者1人も加わり現在、49人の利用者がきね川福祉作業所に通っています。それぞれフレッシュなメンバーです。利用者の皆さんが、充実した毎日を過ごすことができますよう、今年度も職員一同、張り切っております。また、今年は利用者の工賃向上と利用者の作業種の拡大を目指して、自主事業を開始します。秋頃からかりんとうまんじゅうの製造、販売を始める計画です。

さて、自主事業を考え、とにかく工賃をアップするにはどうしたらいいかと頭の中がいっぱいになった時、ふと、福祉作業所が真に目標にすべきものとは、何だろうかと考えました。私は、障害のある方が仕事をしたいという意思を実現し、仕事を通して人に認めてもらったり、人に喜ばれたり、社会につながっていき、人生を楽しんでいく事を支援していくところではないかと再確認しました。利用者の生きる場の提供だと。工賃向上のために利用者を追いこむことではなく、それよりは、利用者の個性が十分に発揮できる作業を開拓していくということが重要であるのではないかと。そして工賃向上は、幸せへの一手段であって、努力目標であると腹に落ちました。しかし、様々な難題があります。やはり、身の丈に合った作業であって、やるからには成果がでないと、仕事とはいえません。一般企業と伍してのビジネスを進めていく事になります。大きな海を航海する事になります。利用者・職員にとって、難しい挑戦ですが、ベストを尽くしたいと考えています。

きね川福祉作業所の立地条件もあり作業所での直接販売のみでは、限界があります。様々な販売会やイベントを利用したいと思いますが、委託販売先の開拓も必要です。さらに、食品製造に適した部屋がないので、改修工事から始める事となります。材料の仕入れ先の開拓や製造のための機械を取りそろえなければなりません。利用者や職員体制も大きく変更する必要があります。クリアしなければならぬ課題は、沢山あります。これからの時期が正念場です。

また、販売できる準備が整いましたらご案内したいと思います。その折には、どうぞ、おいしいかりんとうまんじゅうを賞味して下さい。宜しくお願いします。



自主生産



近年、業者からの受注は減少傾向にあり、今までの工賃をこれからも利用者の方に払うことは難しいと考えられます。また、利用者の方の工賃向上をさせたいと思い、自主生産を行うことになりました。

自主生産に向けて動くことになりましたが、自主生産をするにあたり、どのように進めていいのかわからないということもあり、昨年度に工賃向上コンサルタントの協力を得ることになり、その結果、かりんとうまんじゅうを作ることになりました。

かりんとうまんじゅうを作るために、職員が動き始めています。かりんとうまんじゅうの作り方や販売方法、材料の仕入れ先などをどこにするなどを検討し、GENKIまつりに向けてかりんとうまんじゅうを売ることができるように頑張っていますので、皆さんよろしくお願いします。（手塚）



平成27年度入所式



新年度の始まった平成27年4月1日（水）に新しい仲間として阿部千春さんが、きね川福祉作業所に加わりました。そこで歓迎の意を込め、入所式を行いました。千春さんは、長年、別の作業所で作業を頑張っておりましたが、諸事情によりご自宅から近い、きね川福祉作業所に通うこととなりました。

入所式は、お母様と一緒に参加されました。緊張をした面持ちでしたが、入所の挨拶をしっかりとされ、その落ち着いた様子には、頼もしさを感じました。

また、先輩利用者からも激励の言葉や千春さんに向け、質問やインタビューをしたりして、さっそく親睦を深めていました。

これから、きね川福祉作業所の一員として、元気に明るく作業を頑張りたいと思います。（臼田）



みんなのページとは「ゆいかもめ」の編集担当と利用者さんが担当するコーナーです。

阿部千春さんに、利用者がインタビューしています。みんなで質問を考え、一人ずつ質問をしています！

【質問】

- ①好きな食べ物は何か？
肉類。特にハンバーグが好きです。
- ②好きな動物は何か？
猫です。小さいときに飼ったことがあります。
- ③音楽は好きですか？
好きです。ゴールデンボンバー、テレサテンが好きです。
- ④趣味は何か？
踊りです。日本舞踊を習って
いました。今はお休みしてい
ます。



ゆいかもめ



宿泊旅行



去る5月15～16日と29～30日（いずれも金・土曜日）に宿泊旅行を2回に分けて実施しました。例年10月に旅行を実施していましたが、今年度は初の試みで5月に実施。事前に皆さんに希望を取り、アクティブな旅行を希望の方は1回目の山梨方面に、ゆったりしたプランを希望の方は2回目の栃木方面に参加して頂きました。

1回目の山梨方面は、先ず富士急ハイランドへ。当日は首都高速が大渋滞をしたために予定より到着が1時間も遅くなり、流石に疲労も見えてきた車内...でしたが河口湖インターでジェットコースター群が見えると雰囲気が一変！車内が笑顔に包まれました。当日は天候にも恵まれ、到着後はグループ毎に様々なアトラクションを楽しみました。昭和情緒が溢れるホテルで露天風呂に癒され、きね川恒例の夕食～宴会・カラオケ大会で大いに盛り上がりました。次の日はリニア新幹線の見学センターに立ち寄りしました。1時間ほどの滞在でしたが、試運転中のリニア新幹線が何度もセンターを横切り、“時速500km”を肌で感じ皆が大興奮！！その後ハイジの村でスイス料理のバイキングに舌鼓を打ち、帰宅の途に就きました。

2回目の栃木方面は、りんどう湖LAKE VIEWに。グループ毎に園内を散策したり、動物と触れ合ったり、牛の乳搾り体験をしたり、ゴーカート等のアクティビティを満喫したり、濃厚ソフトクリームを味わったり...と思い思いに過ごしました。その後は1回目同様、夕食～宴会・カラオケ大会で大いに盛り上がりました。次の日はお菓子の城で押し花コースター作りを体験し、併設されているお菓子作りの工場を見学。普段見れない菓子作りの工程に「こんな風になっているんだ～」と驚きの声が挙がっていました。中には見学そっちのけでお菓子の試食に余念のない利用者さんも（笑）

1・2回目ともに天候に恵まれた今年度の宿泊旅行でした！（経塚）





ゆいかもめ

しいたけ栽培 はじめました!!



きね川福祉作業所には、裏庭があります。大島桜やけやきの木、クスノキ、シュロなどの高木があります。地面に様々な花を植えましたが、日当たりが余り良くなく、なかなか繁殖しません。大きな木によって、夏などは強い日差しを避けることができ、快適なのですが、野菜や花を栽培するには難しいようです。

そこで、日当たりが良くなくても収穫ができる椎茸栽培を思いつきました。実験的に、菌を打ち込んである原木を昨年度は5本導入し、今年度は8本を導入しました。裏庭の木陰で栽培しています。

同じ法人内で、利用者が本格的な椎茸栽培に取り組んでいる八王子にある希望の里の協力を得て実現しました。収穫までは2～3年かかると思います。来年度は収穫ができるかと庭まで原木を運んでくれた利用者の期待が高まっています。収穫したら、細々と販売して利用者工賃として還元する予定です。

足跡



平成27年

3月

- 2日 第三者委員活動
- 13日 保護者会
- 13日 工賃支給日
- 17日 白鳥交流実習
- 19日 防災訓練
- 30日 慰労会

4月

- 1日 入所式
- 7日 第三者委員活動
- 10日 保護者会
- 15日 工賃支給日
- 15日 防災訓練
- 21日 白鳥交流実習

5月

- 8日 保護者会
- 14日 工賃支給日
- 15・16日 宿泊旅行
- 21日 防災訓練
- 26日 白鳥交流実習
- 第三者委員活動
- 29・30日 宿泊旅行

- *毎週水曜日 田中医師 来所日
- *毎週金曜日 内村医師 来所日

- *第2・4 木曜日
- 第1・3・5 金曜日 クラブ活動

ボランティアを募集しています!

年間を通して作業のお手伝い(軽作業・公園清掃)や、クラブ活動の補助(スポーツ・音楽創作)、または行事(外出、旅行お祭り等)のお手伝いをして頂けるボランティアを募集しています。

曜日や時間帯、活動内容等で希望がありましたら、お気軽にご相談下さい。

(担当: 桐ヶ谷、北村)

軽作業を請け負います。

当作業所では、一般企業・商店等からの下請け作業を、お手頃な単価で承っております。また、新小岩公園・近隣児童遊園の清掃業務なども行っています。

ご連絡いただければ、すぐに担当職員がお話を伺いに参ります。また当作業所に直接お越しいただいても結構です。

いただいた報酬は、必要経費を除き、すべて当作業所利用者の皆様の工賃とさせていただきます。

(担当: 経塚、海老名)

編集後記

暑い季節になりました。公園清掃に行かれている利用者の方は、本当に大変だと思います。こまめに休憩をとりながら一緒に頑張っていきたいと思います。

これからもっと暑くなりますので、熱中症など体調に気を付けて夏を楽しんで欲しいと思います。(T)

後援会ご協力をお願い

社会福祉法人武蔵野会が経営する26施設の利用者のためによりよい環境や施設の充実・施設の円滑な運営などを物心両面から支える組織として、武蔵野会後援会があります。皆様のご理解とご協力により会の拡大をはかり、法人の運営基盤の確立を応援していますので、ご協力お願い申し上げます。

武蔵野会後援会事務局

〒193-0931 東京都八王子市台町1-19-3

電話 042-626-9772